

令和6年度 サービス評価

小規模多機能型居宅介護事業



NPO 法人 宅老所 心

小規模多機能型居宅介護事業所 心

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【様式集】

◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 11 月 22 日 (18 : 00～19 : 00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	森本・春田・伊勢・井上・西川・木村・坪倉・平井か・齋藤・河本・南川・向井・平井よ・田辺・松田・堀場

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	3 人	1 1 人	2 人	人	1 6 人

前回の改善計画	家族支援及び本人支援を並行してできるよう気を配り、スタッフが役割分担して対応する。また、新規利用 1 か月程度でケース会議開催を定例化し、援助方針が確立できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	家族支援及び本人支援を並行してできるよう気を配って対応していたが、どうしても家族の意向が優先してしまっていた。 ケース会議については定例化し、担当者が意識して進めており、結果を職員間で共有できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	3	1 1	1	1	1 6
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	3	8	4	1	1 6
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	5	9	2		1 6
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	5	7	3	1	1 6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・情報共有を行い、本人・家族等への声掛けも送迎時や連絡帳、ラインなどでできている。 ・全体では、本人や家族等の不安や要望を受け止め、関係づくりに配慮している。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・本人と家族の要望が異なった場合、どちらかと言えば家族の意見が通ることが多い。 ・入職後 1 年未満のスタッフが複数名いるため、日々の支援に精いっぱいのところが見受けられる。 ・本人からの聞き取り情報の記録が不十分。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・スタッフの育成を図り全体の質を上げると共に、丁寧な対応を心掛け傾聴に努める。また、聞き取った情報を職員間で共有できるよう記録に落とし込む。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 11 月 22 日 (18 : 00～19 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 森本・春田・伊勢・井上・西川・木村・坪倉・平井か・齋藤・河本・南川・向井・平井よ・田辺・松田・堀場

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	10人	6人	人	16人

前回の改善計画	課題解決だけに目を奪われることなく、本人の「～したい」の実現に向け、ニーズの掘り起こしを行いスタッフ間で共有し、実現に向け努力する。
前回の改善計画に対する取組み結果	本人の「～したい」の実現に向け、「興味関心チェックシート」をツールに聞き取りを行っていたが、実現には至っていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか？		9	6	1	16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		10	5	1	16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		10	5	1	16
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？		12	3	1	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ケアプランや会議、日々のミーティング等で確認し、声掛けや会話の中で話すことを各スタッフが心掛けている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・自分の気持ちを伝えることのできない方への働き掛けができていない。 ・家族の意向を優先しがちで、本人の「～したい」の聞き取りが不十分である。 ・経験の浅いスタッフではゆとりがなく、本人や家族状況の把握が不十分である。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・スタッフの育成を図ると共に、ケース担当者を中心に本人に再度「興味関心シート」等を用いて聞き取りを実施 (意思確認ができない方については、和んだ表情や笑顔を見せられた関りを集約) し、その内容から、事業所でできることを考え、トライしてみる。	

3. 日常生活の支援

メンバー 森本・春田・伊勢・井上・西川・木村・坪倉・平井か・齋藤・河本・南川・向井・平井よ・田辺・松田・堀場

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	10人	6人	人	16人

前回の改善計画	
継続して情報共有に力を入れ（全スタッフが意識化できるように働きかけ）、得た情報が活かせるようにスタッフの育成を併せて行うようにする。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
事業所としての情報共有ツールは定着浸透したが、そのことが直接支援に活かしきれていなかった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	3	8	4	16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	4	9	2	1	16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	7	6	2	16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	5	9	2		16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	4	9	3		16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者個々の日々の変化に対して、スタッフグループラインや毎日の振り返り等を活用しながら共有し、変化に対して対応を柔軟に変えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人に聞いても分からないことがあったり、積極的な情報収集（声掛け等）ができていないことがある。 ・家族からの情報収集が難しい場合がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者自身の思いをくみ取る声掛けや関りを持つべく、各スタッフが努力していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 11 月 22 日 (18:00~19:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	森本・春田・伊勢・井上・西川・木村・坪倉・平井か・齋藤・河本・南川・向井・平井よ・田辺・松田・堀場

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	7 人	5 人	3 人	16 人

前回の改善計画	民生委員に拘らず、その方をサポートしてくださる機関や隣近所の方々等との関係が構築できるよう（繋がりが途切れないよう）関りを持っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	特定の利用者については、民生委員等近隣の方々との接点を持つことはできたが、独居や老夫婦の対象者すべてにおいて関りは持てておらず、途上である。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	8	5	2	16
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	5	7	1	3	16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		6	9	1	16
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	5	5	3	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ ケース会議を活用し、担当者がエコマップを作成、直近の状況について話し合う機会を持っている。また、その時の話し合いの結果からサービス内容の変更等につなげている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ ケアマネージャーに頼りがちになっており、また、すべてではないが、各利用者が住むエリアのインフォーマルな社会資源の把握や開発が不十分（独居の方に偏りがち）。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ 徐々に各利用者が住むエリアの民生委員や自治会等とのコンタクトをとっていく（老夫婦世帯を中心に）	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 11 月 22 日 (18:00～19:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	森本・春田・伊勢・井上・西川・木村・坪倉・平井か・齋藤・河本・南川・向井・平井よ・田辺・松田・堀場

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	10 人	2 人	1 人	16 人

前回の改善計画	本人の変化（同居家族の変化）に伴い、その情報を関係者で共有するスピードをあげながら、スムーズな対応ができるよう事業所として取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	スタッフ間では、グループラインを活用し共有するスピードを上げ対応している。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	8	2	3	16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	9	2	2	16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	10	1	1	16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	8	3	1	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・体調等の変化に伴い、また家族から急な依頼があった場合など、通いの時間を短縮したり延長したり、また、通いを訪問に切り替えたり、場合によっては急な泊りにも対応している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ニーズに合わせて調整できない時もある（泊り対応の夜勤者が、原則週 3 日しか確保できないなど）。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・個々人の変化に伴い（家族状況も含む）、できる限り柔軟な対応を継続して行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 11 月 22 日 (18:00～19:00)
6. 連携・協働	メンバー	森本・春田・伊勢・井上・西川・木村・坪倉・平井か・齋藤・河本・南川・向井・平井よ・田辺・松田・堀場

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人	10 人	2 人	2 人	16 人

前回の改善計画	感染状況を鑑みて、事業所行事の際ボランティアを募集したり、出かけやすい季節に外出行事を企画実施する。また、スタッフの体制にもよるが、地域行事への参加も試みる。
前回の改善計画に対する取組み結果	行事に際してのボランティアは来てくださっており、秋に日帰りツアーと称して外出行事も実施した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	10		3	16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	9	1	4	16
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	4	5	3	4	16
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	6	4	4	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域づくり事業（ランチ）での交流がある。公民館の鍵を事業所が預かっている。 ・ケアマネジャーを中心に、特に主治医、訪問看護、福祉用具事業者との連携がはかれている。 ・ボランティアサークルに依頼してのレクリエーションの実施。 ・草津市主催のケアマネ会議への参加。サービス担当者会議の開催。 ・共生型サービスを実施しているため、障害福祉関係者との交流。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・人員の関係上、地域イベントにはほとんど参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・外出行事の実施やボランティアサークルの活用などは継続し、可能な限り地域イベント（町づくりセンター主催等）に参加していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 11 月 22 日 (18 : 00～19 : 00)
7. 運営	メンバー	森本・春田・伊勢・井上・西川・木村・坪倉・平井か・齋藤・河本・南川・向井・平井よ・田辺・松田・堀場

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	3 人	1 0 人	3 人	人	1 6 人

前回の改善計画	継続して、心理的安全性の確保に努め、忌憚のない意見をスタッフ間で言い合える関係性を構築する。
前回の改善計画に対する取組み結果	上半期にスタッフの退職が複数あり、再編後チームケアを構築すべく進行中である。それを踏まえて忌憚のない意見が話し合える関係性を構築する。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	2	1 0	4		1 6
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5	9	2		1 6
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5	6	1	4	1 6
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1	1 0	2	3	1 6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・疑問などはすぐに話し合える雰囲気や環境がある。 ・意見や苦情は受け止めスタッフ間で共有し、その都度反映している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・経験の浅い職員が地域や事業所の在り方まで意識が及んでいない（日々のことで精いっぱい）。 ・地域との協働での取り組みはできていないが、町内の防災訓練に初めて参加した。 ・認知症カフェの面々との接点が少なく、不十分。 ・事業所の在り方について、意見を言える場が少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・スタッフ会議等を活用し、事業所の在り方について話し合う機会を持つ（年 2 回程度）。話し合いで出た意見を参考とし、反映できるところは運営に反映していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 11 月 22 日 (18:00～19:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	森本・春田・伊勢・井上・西川・木村・坪倉・平井か・齋藤・河本・南川・向井・平井よ・田辺・松田・堀場

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	11 人	3 人	人	16 人

前回の改善計画	OJT (オンザジョブトレーニング) に重きを置き、個々人のスキルアップを図るようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	新たに入職したスタッフについては、1 か月ごとの進捗を確認しつつ面談を実施、質疑応答を重ね、概ね予定通りに育成が図れている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	8	3		16
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	11	2	1	16
③	地域連絡会に参加していますか	2	8	3	3	16
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7	7	2		16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・内部研修には概ね参加できており、参加できなかったスタッフは会議時の伝達研修や資料を回覧している。 ・リスクマネジメントについては、多くのスタッフが適宜対処を心掛けている。 ・各スタッフの資格取得支援に力を入れている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・スタッフの質に差(資格や経験年数)があり、ケアの質や意識にばらつきがみられる。 ・スキルアップ研修の実施や地域連絡会への参加。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・継続して、OJT を通して育成を図っていく(入職後 1 年未満のスタッフには定期面談の実施)。 ・育成を主眼とした研修体系を構築し、事業所として推進していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 11 月 22 日 (18 : 00～19 : 00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	森本・春田・伊勢・井上・西川・木村・坪倉・平井か・齋藤・河本・南川・向井・平井よ・田辺・松田・堀場

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	1 4 人	1 人	人	1 6 人

前回の改善計画	「個人情報保護 (肖像権等)」の意識をもっと高めるとともに、利用者への声掛けの強弱や働きかけ等、一人ひとりに合わせた対応を、全スタッフができるように進めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	連絡帳の挟み間違い未遂が複数あった。慌てない対応をスタッフに継続して求めている。一人ひとりに合わせた対応は概ねできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	1 0	6			1 6
②	虐待は行われていない	1 2	3	1		1 6
③	プライバシーが守られている		1 5	1		1 6
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8	7	1		1 6
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	1 0	2		1 6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・一人ひとりに接する際、言葉遣いに気を付けて対応している。 ・排泄時の声掛けは一定配慮ができている。 ・成年後見制度を利用されている利用者がいる。 ・同性介助ができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・入浴時の声掛けはあまり配慮できていない。脱衣室の戸が開いていたり、トイレのカーテンが閉まっていない時がある。 ・記録ファイルが開けっ放しになっている時がある。 ・トイレや居室に入る際、ノックや声掛けが不十分である。 ・「ちょっと待って！」等のスピーチロックについては、時折見受けられる。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・各スタッフが個人情報保護の意識を高めると共に、言葉遣いや一人ひとりの対応に慌てず焦らず落ち着いて対応できるよう各スタッフ互いが声をかけていくようにする。	

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週 32 時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 日々、5S(整理・整頓・清掃・清潔・習慣化)活動の声掛けをスタッフ間で行っていく。			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 餅つき等の行事参加だけではなく、地域づくり事業（ランチ以外は参加できていない）への参画等、今まで以上に地域の方とコラボしていく機会を持つ。			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 民生委員に拘らず、その方をサポートしてくださる機関や隣近所の方々等との関係が構築できるよう（繋がりが途切れないよう）関りを持っていく。			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 運営推進会議で出た意見を事業所に持ち帰り、運営に積極的に生かしていく。			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 BCP を策定し、その中で地域支援（いざという時の炊き出しや住民の避難先）にふれ、またその内容について運営推進会議で説明していく。			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	7		1
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	7		1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	8		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	8		

【上記 4 つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

【今回の 9 つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	8		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	6		2
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	6		2
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	7		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

【今回の改善計画】※後日記入

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		2
1	職員はあいさつできていますか？	8		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	7		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	7		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	8		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	6		2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	6		2
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	5		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7		1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	8		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	6	1	1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	8		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	7		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3		5
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	6		2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	7	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	8		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	NPO 法人 宅老所 心	代表者	村田 美穂子	法人・ 事業所 の特徴	地域に根差し、子ども食堂やフリースペース、居酒屋やランチを本部茅葺で行い、老若男女が気軽に出入りできる空間となっている。 通い・泊り・訪問を組み合わせ、顔なじみのスタッフが連携しながら変更等にも対応し、自宅での生活が継続できるようサポートしている。
事業所名	小規模多機能型 居宅介護事業所心	管理者	森本 信吾		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	1 人	4 人	人	人	1 人	1 人	2 人	1 人	11 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価表の改善計画について、スタッフ会議で話し合い、来年度計画に反映するようにする。	11 月のスタッフ会議で議題に上げ評価、運営推進会議委員に報告、評価を受けた。未達成な項目は継続して次期計画に盛り込む。	特になし	改善計画について、3 月のスタッフ会議で職員に示し、11 月のスタッフ会議で評価を行い、サービス評価に盛り込むようにする。
B. 事業所のしつらえ・環境	日々、5S(整理・整頓・清掃・清潔・習慣化)活動の声掛けをスタッフ間で行っていく。	左記の取り組みはしたものの、実践としては不十分だった。	特になし	再度、生産性向上の3M及び5Sに取り組む。
C. 事業所と地域のかかわり	餅つき等の行事参加だけではなく、地域づくり事業（ランチ以外は参加できていない）への参画等、今まで以上に地域の方とコラボしていく機会を持つ。	町づくりセンターの行事に部分的に参加した。	特になし	継続して、地域事業（行事）への参加を試みていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	民生委員に拘らず、その方をサポートしてくださる機関や隣近所の方々等との関係が構築できるよう（繋がりが途切れないよう）関りを持っていく。	独居の方の一部ではあるが、その方を取り巻く近隣の方との関係性は一歩前進した。	特になし	継続して、本人を取り巻く地域資源（人的環境）との関りを増やし、関係が構築できるよう（繋がりが途切れないよう）にしていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議で出た意見を事業所に持ち帰り、運営に積極的に生かしていく。	今年度に関しては、地域防災活動（避難訓練）に2回参加した。	特になし	継続して、運営推進会議に取り組み状況（情報）を伝え、意見聴取し、改善に役立てていく。
F. 事業所の防災・災害対策	BCPを策定し、その中で地域支援（いざという時の炊き出しや住民の避難先）にふれ、またその内容について運営推進会議で説明していく。	左記内容について説明し同意していただく。BCPの研修（感染・自然災害）及び訓練（簡易的な）も実施及び実施予定（12月末現在）。	特になし	火災避難訓練及びBCP（感染・自然災害）の研修や訓練を計画的に行い、BCPの改善に役立てていく。